

ふべきものなく二百萬失業者に對し、一瞥だもせず、否寧ろ餓死より逃れんとする無産階級の一切の闘争を権力と反動勢力を動員して抑壓することのみを決定した。

吾等は、反動政治の遂行をせんとする反動階級内閣の打倒を期して闘争するものである。

實行方法

- 一、社會大衆黨本部と協力して、全國に大衆運動の風を捲き起し、一舉内閣打倒を行ふこと。
 - 二、其他の事に付いては新任役員に一任。
- 以上

失業反對闘争に関する件

全國労働本部提出

主 文

本大會は労働階級の失業防止並に救済のために當面緊急の對策として、左記の要求を掲げ、これが即時實行を期す。

- 一、失業手當の國家支給。
- 一、強制失業保險の國營。
- 一、七時間労働制の確立。
- 一、職業紹介機關の擴充並びに労働組合管理。
- 一、大規模失業救済事業の興起。

理 由

一、失業問題は資本主義社會の存続する限り不可避的な問題であると同時に、資本主義の内部的矛盾の激化すると共に益々緊急焦眉の問題となりつゝある。従つて、これが對策は、失業救済、失業防止、徹底的解決の綜合統一されたものでなければならぬ。

二、今日資本家並にその政府の失業問題に對する態度を見るに、無爲無能冷厝反動の數語に盡きる。凡ゆる職場と企業に亘り大量解雇、賃銀切下げ、時間延長、労働強化を強行し、他方トラスト、カルテルによつて物價の下落を防止し、インフレーション政策によつて物價吊上げを行ふなど、労働大衆の生活を低下せしめるばかりか、これを餓死線上に追ひやりつゝある。しかも之れが救済策に至つては、僅かに中譯的な土木事業其他があるのみで、基本的にして實効ある失業對策は何一つ講ぜられてゐない。

三、非常時日本は一面失業慢性の日本である。我等は資本家政府の失業對策の無能反動に對して斷乎抗議すると共に、労働階級の團結自主の運動によつて失業救済、防止、徹底的解決のために戦はなければならない。即ち、

(1) 失業救済運動の基本的目標として、失業手當法の即時制定實施並に失業保險法の制定。これが費用は原則として資本家國家の負擔たること。労働組合選出の代表委員會によつて監督せられる失業登録制に基くこと。

(2) 國家として大規模の失業救済事業を興さしめること。それには中間搾取を絶對に排撃し、失業者團體及労働組